

SDGs推進には全ての主体の集結が求められていますが、市内では積極的な活動を見ることがもできます。例えば静岡青年会議所は、SDGs普及推進に向けて市内小中学校に会員を派遣し特別授業を行っています。

というわけで今回は、インタビュー形式で静岡青年会議所の取組みを紹介します。

司会 まず、自己紹介をお願いします。

松浦委員長 静岡青年会議所（静岡JC）の松浦です。

静岡青年会議所は、若者の力で明るく豊かな社会を築くことを目指し様々な活動を進めていますが、私は、青少年育成に取り組むグローバルリーダー育成委員会委員長を仰せつかっています。

司会 貴会議所では、SDGs普及啓発に向けて取り組むこととした問題意識は何でしょうか？

松浦委員長 今年の年頭、私の委員会に対し、静岡JC理事長の栗山からSDGsをテーマにした活動を進めるよう指示されたことに始まります。理事長は、2年前、SDGsに積極的に取り組む日本青年会議所に出向されていたこともあり、非常に高い問題意識があったようです。

そこからSDGsを勉強し始めたのですが、重要な問題であり、市民一人ひとりが自分事として捉え行動する必要があるとの考えに至りました。

SDGsに対する市民認知度が低い中、子どもにSDGsを伝え、子どもたちが家庭で大人に伝え、そして大人たちが・・・といった思いを巡らせ、現在の活動に繋げることにしました。

司会 それでは、具体的な取組みをご紹介ください。

松浦委員長 今まで、大きく3つの取組みをしてきました。

まず、静岡JCの会員約200人に対する理解促進です。

今年の4月の例会において、SDGsに対する理解度を高めるための学習会及びカードゲーム大会を開催しました。カードゲームの概要は開発者であるイマココラボがHPで紹介していますが、例会には、後ほど紹介する少年少女国連大使候補児童・生徒及び父兄約80人も参加しました。



松浦高明 氏

「真無臭」を提案する  
消臭剤メーカー  
株式会社ハル・インダストリー  
の第一営業部長



【例会】



【少年少女国連大使と記念撮影】

次に、国連大使候補生の選定です。

日本JCは、国内の各JCが推薦する子ども国連大使候補生から日本代表を選出し、国連に派遣する事業を行っています。我々が推薦し日本代表にも選ばれた中学校3年の生徒は、ジュネーブの国連欧州本部に派遣され、国連職員からSDGsの講義を受け、他国の若者との交流等も行ってきました。帰国後、生徒本人が田辺市長に直接報告したほか、所属する中学校で成果発表会が開催されました。

静岡市代表の選考過程から成果発表会まで、関わった児童・生徒には、SDGsを考える良い機会になったかと考えます。

3点目の取組みは、SDGs for Schoolです。これは、市内小中学校（5中学校、1小学校、計12クラス）へ会員を派遣し特別授業を実施したものです。

特別授業は、まず、静岡JCの仲間が開発した双六で遊ぶことから始めます。人生ゲームが最初に職業を決めるように、双六でも、賽の目でプレイヤーが生まれる国（先進国であるA国、開発途上国であるB国）を決めてスタートします。

A国民は快適かつスピーディにゴールに到達できるのに対し、B国民は苦難の連続で3歩進んで2歩下がる、なかなかゴールできません。この双六をとおり、子どもたちは、我々とは異なり、国によっては生まれながらにしてハンディを負っている人たちもいることを肌感覚で理解します。

そこから、SDGsの説明へと入ります。



【特別授業①】

この問題を解決するために、国連がSDGsを採択し、世界中の様々なところで活動が始まっていることを子どもたちに伝えたくて、自分たちには何ができるのか、グループワークします。

参加した子どもたちは素直に、そして真剣に考え、グループワーク後には今後の取り組みたいことなどを発表し、特別授業は終了します。

司会 市がSDGsへの取り組みを進める中での大変心強い活動ですが、子どもたちや学校の反応などの手応えはいかがでしょう。

松浦委員長 子どもたちからは「SDGsを知れて良かった。」「節電など、できることを始めたい。」、さらには、「両親にも伝えたい。」などの意見が寄せられました。大袈裟ではありますが、SDGsにとどまらず、学ぶことの喜びなどまで伝えることができたかと感じています。

また、11月14日の静岡市校長会中学校部会教育講演会において、冒頭紹介したSDGsゲームを校長先生方に体験して頂きました。今後、校長先生からSDGsを伝えていただくことで認知度向上とともに、問題解決のための行動機運が醸成されていくと思います。

我々を受け入れてくださり、さらに新たな活動に展開していく、教育委員会の皆さんや先生方には深く感謝しています。

司会 最後になりますが、松浦さんやお仲間の会社での取り組みをお聞かせください。

松浦委員長 残念ながら、今の段階で経営方針等にSDGsを組み込んでいる会社が多いとはいえません。今後の大きな課題であると考えます。

弊社は空気環境を整える消臭剤を製造していますが、SDGsを意識して公害対策、特に悪臭対策に技術転用していくことなども考えたいです。

司会 ありがとうございました。SDGsは勿論ですが、学校の先生方には、「静岡市にはみんなの健やかな成長を願うカッコいいお兄さん、お姉さんがたくさんいる」ことを子どもたちに伝えてほしいですね。



【特別授業②】



【特別授業③】

